

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ . (1)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
0747.70	o ^o smu 〈今〉	o ^o tokomma
1756.32	ンマ 〈おすまといわぬい〉	
0779.03	o ^o nta 〈少し せんさい〉	o ^o mma
0840.33	m ^o ma ^o 〈ふつう〉〔o ^o n〕	otokomma
0896.22	ホ ^o バ 〈新〉市場関係において最近	オンマ
0897.91	キンキリ 〈種馬でないのはキンキリと言ふこともある〉	
1719.38	オトコマ 〈た ^o まにコマという人がある〉	
1739.10	semba 〈去 ^o 精 ^o したもの〉	osmu
1747.55	o ^o mma (om ^o ma の時は 才馬 o ^o mma の時は 牡馬)	on

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
214	202	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(2)
ふうま			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1781.95	コマ 〈昔〉	オドゴンマ
1793.14	ンマ [*] 山サイケツバイル(山へ行けば馬がいる)	
1863.48	ホバ 〈自分ほ商売だから。事同悟たろ。〉	コマ
1942.03	ko ^h ma 〈飼っている人が言う〉, m ^h ma } 〈われわれが言う〉 o ^h su	
2703.18	omma (o ^h mma = 牡馬で; お馬のときは om ^h ma)	os ^h u
2741.46	オドゴンマ 〈おねい〉	オンマ
2771.83	dama 〈?〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	④ 普通注記	ページ
項目名 おうま		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2772.05	〈古〉 komā	odogomā
3649.16	mma 特称なし	
3649.64	odogomma 特称不明	
3706.91	odogomā 〈普〉	komā
3723.21	gandzo (種馬)	odogomma
3725.72	カンジョ 〈種馬〉	オドゴレマ
3727.21	[カンジョイ 種付用]	コマ
3727.81	カンジョー (古)	オドゴンマ
3731.61	gandzo (昔), tanemma } (今) tsitsimma }	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (4)
214	202		
項目名			
おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3737.32	ガンジ ^オ 〈種付馬〉	コマ
3740.33	tsüdzima (種馬)	odogomma
3740.82	odogomma 特殊はなし	
3750.75	odogomma 特殊不明	
3752.47	gandzo (種馬)	odogomma
3752.53	gandzo: 〈種馬〉	koma
3764.92	NR 〈田かき馬という〉	
3765.03	タネマ (種馬)	オドゴンマ
3771.29	gãzo (普通)	tsüdzima
3777.32	ガンジ ^ョ ?	コマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (5)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3787.50	カンジョーウマ (馬車馬)	オドコウマ
3791.02	odokomma) <区別不明> ① gandzo: bo:ba	
4589.83	otokoma <新>	koma
4628.28	yoromma <普通>	otogomma
4647.69	? koma } (?) 被調査者は田家の者であるので ? omma } 生活から遠い事柄である。従って 信じてよいかとらぬ。	
4647.87	? オス	
4653.47	# [otokomma]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(6)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4657.64	? otokomma	
4659.01	komamma 〈古〉	otokomma
4663.06	OSU とか いわないにゃ多い。 koma [稀]	
4666.99	NR (koma ということば理解しているが使用はしない。牛馬商と取引する人は使ったという。)	
4676.42	NK 馬はこの地方に殆ど居ない。	
4678.71	otokomma, } 種馬用とだけ。 komamma }	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (7)
項目名 ふろこ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4685.52	komamma <古>	otokomma
4689.62	odogomma <希>	
4695.19	? オトコマ	
4697.92	komamma, odogomma <希> (馬といふは女馬にきあてい)	
4700.78	ganzoemma <成長したと派な馬>	otokomma
4712.54	koma (この語形だけで馬であることがわかる), komamma <念のため「馬」ということばを添えた物>	
4714.68	komma (216の「子馬」と同じ語形) <「まかう」ともい、 odogomma <「子馬」と区別するとき>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (8)
214	202		
項目名		ふうま	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4715.98	komma (子馬ではない)	
4716.20	osttt (ウマつけなくとも馬のこである)	
4722.40	komamma 〈普通〉	koma
4723.58	komma (仔馬 komma と全く同形であるか意味は全く異なる。これは、或は「馬句-koma」から変形して、現在 komma (仔馬) と同音異義の関係になったのであるかも知れない。)	
4730.96	mna (mna といえは「かつう牡馬だた」)	
4735.37	odogomma (onagomma (め馬) に対形形), kōma 〈古〉 (damma (めうま) に対形形)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (9)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4742.37	odokomma 〈新〉	kōma
4742.95	odogomma 〈新〉, komma 〈古〉	
4743.44	odogomma 〈?〉	
4744.10	NR 〈馬にはあまりこの人は真心がないから〉	
4751.42	mma 〈考勤交替の通路で金山峠の荷運び用の馬だけだったから、雄だけで雌はいなかった。従ってウマと言えは牡馬だけ〉	
4752.27	odogomma 〈他では、たとえば「バクロー」などが「koma」としていろを聞いたことがある。〉	

▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (10)
214	202		
項目名			
おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4763.62	odokomma (馬は昔はいたが今はいない)	
4771.58	odogomma 〈希〉	
4771.92	# gimba, * koma koxamma	訂正印あり。地図上には 3着併用。 #対
4772.33	調査していない (馬を飼わない地方)	
4780.64	titinma 種馬	koma
4791.39	otokomma 〈普通使う〉	koma
5462.29	クネウマ 〈種馬〉	コマ
5462.57	クネンマ 〈種馬〉	コマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(11)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5472.34	タネマ 〈種馬〉	コマ
5529.77	koma 〈めつたい馬〉	otokomma
5537.34	komamma 〈古〉	otokomma
5538.50	オスマ 〈新〉	コママ
5574.42	tanebo, } 〈種馬〉 tanemma }	otokomma
5604.28	otokomma (今は飼ってはいないが、昔は飼って いたって たすねた。)	
5613.80	otokomma (昔は馬かいたと思ふが、きいてみた)	
5615.78	otokomma 〈希〉	
5617.85	omma, } (希) otakemma }	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(12)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5618.43	odogomma 〈希〉	
5620.16	komamma (コマの馬)	
5620.32	コマ (若い男馬)	オトコマ
5622.48	jaromma (や下馬は蔵いかにするであらう)	otokomma
5623.27	komamma [koma], [jaromma]	
5625.91	otokomma (215のあと、自然は話の中にとれた) 〈これを使うことが多い〉 koma (昔はこの方が多かったであらう) [komamma], [otokomma]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (13)
214	202		
項目名 あいうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5629.17	ホハ 〈古〉	オトコウマ
5633.96	osumma 〈新〉	otokomma, koma
5635.65	オトコンマ 〈オウマトイワナイ〉	
5636.49	キンヌキ 〈去勢馬〉, キンヅキ 〈種馬〉	オトコレマ, アロオ
5641.94	koma 〈古〉	
5644.74	オトコンマ, コマ, タネンマ } 〈オウマトユワナイ〉	
5645.43	? ヒンバ, オスレマ } 〈カツテイル〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (14)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5651.95	[koma]	otokouma
5655.57	オス (オウマ と いわない)	
5657.73	オトコマ, 〈オウマトイワタイ〉 オス 〈希〉	
5658.89	オス オスウマ, オコウマ とはいわない。	
5661.89	#? koma	
5662.78	koma 〈昔〉, komauma 〈昔〉	otokouma
5666.18	オス 〈共〉〈オウマトイワタイ〉	
5668.38	オス 〈必要な時は オスウマと いう〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	㊤ 普通注記	ページ
214	202		
項目名		(B 除いた共通語)	(15)
おうま		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5669.19	on ^{ma} osūmma とは言わない。	
5671.36	koma <昔から使ってきた>	otoko-uma
5671.94	otokouma [koma]	
5672.75	NR <uma, 別に ^{お.お} 区別しては言わない>	
5676.84	セン <去勢したモノ> ヒン <軍隊用語から>	オス
5677.60	オウマ (被調査者の考えたとはではないか)	オトコマ
5677.85	オスウマ 昔いたが今では殆んどいない。	
5678.59	ōsumma <希>	ōtokomma
5678.71	? osu no mma	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(16)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5678.86	オトコマ (言とすればの意味だろ?) 215も同じ	
5679.41	osunomma (馬は飼っていない)	
5679.86	osümma (バクドウなど) otokomma (一般人)	(荒) odogo, odogomma, osü
5681.47	[komamma]	otokomma
5682.34	otokouma <新>	koma
5682.92	[koma]	
5782.94	jara mma <多>	osümma
5684.26	osuumma <上, 共>	! komambo:
5685.37	uma <?> o'uma <?>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は罫密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (17)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5686.31	<?> ouma	
5687.32	オンマ <非常に少いが飼っている>	
5688.37	オスマ 特別なし	
5689.43	otokomma <希>	osm
5690.27	[koma] ← <あ、そうそう>	
5694.31	コマ <古>	オトコウマ
5695.10	コマ <古>	オトコウマ
5696.13	(古) ンマ <昔は殆んど雄馬だけ飼っていたので、雌馬はメウマといった名に対し雄馬は「ンマ」とのみ言った。>	オウマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	④ 普通注記	ページ
項目名 あうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(18)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 97. 20	NR 〈単に [uma]〉	
56 97. 24	オスンマ (今は部落にはいないか)	
56 97. 86	osu ⁷ (かたんなる言い方)	-osuumā
56 99. 25	otokomma } 〈一昨年頃から馬を飼っている人が ōuma } いたなくなった。但し、馬を見ないと いうのではない。〉	
57 10. 84	コマンマ 〈古〉	オトコウマ
57 11. 85	otokomma 〈希〉	
57 12. 70	koma [komamma]	
57 12. 84	調査していない …… 馬を飼わない。	
57 13. 65	同 上	
57 14. 10	同 上	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	③ 普通注記	ページ
214	202		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(19)
あいうま		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
57 20.98	コマウマ 〈多く用いる〉	コマ
57 23.60	koma 〈古〉	odogomma
57 31.29	[tanekoma] (種馬)	otokomma
57 32.73	otoko (オトコと言えは、牡馬のこと。 牡牛などとはちがえることではない。 現在は馬は少くなっているが、 この地は馬産地であった。)	
57 32.78	osü 〈おそいについていうからちがわぬ〉	
57 41.25	otokomma 別に調査した他の被調査者によれば odokome	
57 42.32	otokome (人間の場合はメをつけない。牛のときは オトクシとウシをつけるので区別できる。 馬は飼っていない。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
214	202		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
ふうま		〔C 除いた特殊語〕	(20)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5750.31	ウマ 朴コウマともオスウマともいわない。	
5750.84	オトコウマ 〈多く使う〉	オウマ
5751.60	osümma (この地方では一般には馬を飼っていないが、被調査者の家だけ馬を飼っている。)	
5752.32	mma 〈普通ウマといえば オオウマ〉 (須和同では馬は飼っていない)	
5752.94	tšidžimma 種馬	osümma
5760.24	m'mamé 〈ただ「馬」を指すのと同じ〉	
5761.77	otokome (馬は飼っていない。なお、このあたり219の条も同じだが、この条は、 をきいてみると、今、牛だけを飼っている ので、普通は牛についていることが多い。 不便はない などのことである。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	④ 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2/)
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5781.22	NR オスに交する名はない	
5781.65	#ja:romma 著者かえて、被調査者も調べた。	
5782.25	osümma (市街地なので馬は飼っていない)	
5782.94	ja:ro:mma 〈多〉	o'summa
5790.03	ja:ro:mma いて言えは ja:ro:mma - 念のため。	
5790.39	ja:ro:mma 念のためは……	
5790.79	ja:ro:mma いて言えは……	
5793.74	oba 〈馬喰との取引の味に使う〉, odoyomma 〈多し〉	
6267.68	#otokomima [牡馬のみを飼っていたゆえに、本当は 人に mma という名をくれた。]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
214	202		
項目名			
おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6373.59	# uma (?) < 別に言い方なし >	
6376.33	koma (種馬について特別の名なし)	
6376.68	semba < 斬 >	on
6377.11	ウマ < おおのみ食飼う > , → タネウマ < 種馬 >	
6378.70	ウマ (ウマと言ったらオヌウマのこと)	
6384.25	^ON 牡のこと	ouema
6386.32	ONuma [古]	omba
6394.78	センバ < 普通の、さんたふのない馬 > , ホバ < 競馬用の、さんたふのある馬 > , シバ < 種馬 >	

このような注だけの場合は省略
但しウマウマ、ウマウマ、ウマウマ
注記しました。

ウマ、
タネウマ
< 種馬 >

ウマ、
ホバ、
シバ
(ウマ、
タネウマ(種馬))

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (23)
214	202		
項目名			
おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6395.46	#? オスウマ (?), タネウマ (種馬) > ほ.	
6396.08	? ON	
6397.24	ON < 地に言い方なし >	
6402.94	タネオマ < 種馬 >	オトオマ
6409.35	? オトコマ	
6409.72	ンマ (馬は殆んどいない)	
6411.33	オトオマ < ? >	
6412.48	ヒン < 新 >	オトオマ
6418.75	? オトコマ	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 あうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6419.50	? オンマ	
6421.26	オトコマ 〈?〉, タネンマ (種馬)	
6424.89	ko'mma 湯原町種 ko'ma	
6428.26	オンマ 〈希〉	
6430.53	コマ 〈古〉	
6433.97	コマ 〈雄馬は乗馬用である。雌馬を仕事に使う。〉	
6436.57	? オンンマ	
6440.25	[オウマ]	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
214	202		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
おうま		〔C 除いた特殊語〕	(25)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6444.89	ンマ (ンマといえは「 ^注 雄 ^注 アヒ)	オンマ
6455.27	NR (馬は殆んどいない)	
6461.53	オトコ(ウマ) ... 〈普通オトコだけ言〉	
6464.23	? ンマ	
6467.73	調査してない ... ^注 オトコウマ	
6471.59	ウンマ (ウマはオス ^注 メ ^注 区別がないとき、 ウンマはオスの時のみ使う。)	オン
6472.05	otokonouma } (?) onnouma }	
6474.03	調査してない (馬飼 ^注 ウマ)	
6475.61	omma 馬は飼 ^注 てない	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
214	202		
項目名		〔B 除いた共通語〕	(26)
あじま		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6477.02	オンタ 〈牛にも使う〉	オン コマンマ
6484.43	ンマ、オン 〈おすめすの区別はしないのでンマと言ふ。もしして区別するならばオレ・メンである。〉	
6484.78	オンマ 部落に一匹飼っているというの程である。	
6485.30	ンマ 〈ンマとは普通の場合ならばおすめすをいふ。家が飼う馬は普通おすめすからである。〉	—
6485.46	NR (このあたり馬を飼っているものでこの項答2つある)	
6486.07	調査していません おすめすの観念があまりなく、統一言葉もない。	
6487.43	オン (但しこれはオクメンとともに馬だけでなく犬猫。その他の動物に通じていう言葉である。オクンという「あし」とわかるのは、牛を主題にして話の場力である。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (27)
214	202		
項目名			
おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6491.65	kipnuki <隠語風に使う>	koma
6492.11	o ⁿ ko <雄であつて巨蹄に重く示すときに使う>	koma
6509.38	オンタ <牛、羊などのおすをAが場合にも使う> <稀>オコシマ (オコシマでなく、オコシマのほうに発音した。)	
6516.15	オン、 オンタ (他の家畜にも使うことば)	
6517.31	?オスウマ	
6519.43	ボオ (他の家畜のおすの場合にも使う)	
6526.04	<卑> オンタ	オン
6526.45	オンタ、 オン、 オコシマ、 オスウマ、 } <普通使っていることばだが、これは馬に限らず> <他の家畜のおすを呼ぶときにも使う。> <共>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 あいうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(28)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 27.44	調査しえない ……馬を飼っていない	
65 30.23	? オン	
65 39.12	osü < 他の動物にも使う >	
65 39.60	onta ^{onta} 牛のこけの 適当な答でないも。	
65 45.19	onta < onta といえば オスのウマに きてる。 >	
65 47.09	onta < 他家畜にも使う >	
65 48.82	on.ta < 他家畜にも使う >	
65 49.69	ontsü < 他家畜 牛豚にも使う >	
65 52.90	osunomma (「オンノマ」といふか とまくと。これは (府下の) 河内を言うことだ < unのカラの馬の カマキ > と答えた。)	

以下、このようにものは省略。
このように注記を可能と見なされるカードと同じ意味だから。

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(29)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6554.08	オンタ 〈特に馬をつけては言えない〉	
6559.46	osuumma 〈共〉, osu 〈他の家畜にも使う〉	
6562.48	NR 〈牝馬はいないから、牝牡を言い分けない〉	
6564.33	onda (「オンタウマ」とは言わない)	
6569.12	ontsü オスということ、特に馬に限らないが 馬の牝牡をいうときは ことばに言い方 なし。	
6572.04	oŋ 〈多〉, 〈昔は50軒に一頭はいた。牛の onta 〈少〉 高価な時、それ馬力に用いる時に 使った。〉	
6572.29	onta (わざわざ「オンタウマ」とは言わない)	oŋ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (30)
214	202		
項目名		あうま	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6573.17	onta × 詞, 2ない (参考までにカード化しておく) 〈「オンタウマ」とは言わない〉	
6573.71	omma, onta × 詞, 2ない (参考までにおめたへ答え)	
6575.40	[onta]	omma
6575.66	mma 〈オスオスを区別することはない〉	
6576.56	omma (〔共〕?) 馬は昔は少数いた。今はいない。	
6577.13	ũma 〈おもしろくないのは ũma といえは おまに おまている。〉	
6580.66	オンマ 〈あまり使わない〉	
6582.48	onta onta (牛) でオマ。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (3/)
項目名 あいうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6582.73	〈?〉オン (馬がいないので 緩かすい)	
6583.41	omma, onda (参考までに記す)	
6583.45	oia 〈多〉	omma
6583.93	ontamma 飼っていないか 聞いてみた。	
6584.90	NR 区別しない	
6590.87	ンマ (「ンマ」といえば オンのことで、オンウマとは言わぬ。 特に言う必要のある時は ニマオス くらいの方が だが、平生 言う必要がなないとのこと。)	
6601.25	osu 〈これたけで ほかのオウ〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 あじま		〔B 除いた共通語〕	(22)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
66 03.08	# コマウ? [古]	オトコウ?
66 03.52	? omōma	
66 05.84	# コマ [古]	オトコウ?
66 08.22	オトコレマ 昔〇詞, むた	
66 09.05	NR < 今見でめたに馬を飼, むたないわからぬ >	
66 10.77	kōma, < 今は tanegōma 種牡馬かいな > tanegōma ← 採用	
66 13.07	オスウマ, } < あり使ったことかないが 言うならこい言え > オトコウマ }	
66 15.09	オトコウ? < 新 >	コマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 あうま		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	(33)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
66 18.46	子) オトコノマ ^{同、214ない} 今×	オスレマ
66 31.60	otokouma 上. J. 希, onta 馬に限らず 動物の雄一般に言う。	
66 33.27	koma 多	otokouma
66 35.87	(osuma 少)	(otokouma)
66 39.99	koma 〈古〉	
66 42.58	(otokouma)	
66 43.16	(otokouma)	
66 43.72	希 kintamanotsi 馬方なるとはとるとき、馬の売買など	otokouma, osu

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	○ 普通注記	ページ
214	202		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
おうま		〔C 除いた特殊語〕	(24)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6652.30	(osumama)	
6655.87	koma (現在は 役用として 一軒しのみ飼っている? もとは かなりあった。)	
6730.33	bo 畜産用語か?	
7218.26	? otokomma	
7259.98	? koma	
7304.29	オン < オウシのことを見たオンという > (?)	
7312.69	otoko-mma (飼っている?) の子	
7320.59	#m:a < 単に馬といえは オス馬であら >	koma,
7321.87	ottfo 単に「たせ」の意	otokomma

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (35)
214	202		
項目名 おうま			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7322.81	otoko mma 〈足の細いを jo:ba とい〉	
7324.96	ŋimba (牛馬商人の語), osūmma (普通)	
7332.52	da ba (農家では知っている。町では知らない) otokomma などと現われる。 この調査も指定地制だから。このよう な班かできるか仕方がない。 (整理)	
7336.28	koma 〈古〉	otokōuma
7340.50	koma 〈古〉	ontso:mma
7340.74	koma 〈古〉	ontso:mma
7341.42	#オン4 ^ウ オウマ 〈あまり使わない〉	オトコマ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 あいうま		〔B 除いた共通語〕	(36)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7346.54	koma 〈古〉	osuma
7347.55	koma ¹ (馬はいない所)	
7347.93	otokomma ¹ 〈余り使わない〉	
7350.21	#otokomma (何か別称があったらしい)	
7352.14	オトマ 〈オスマ, コマ 言わす〉	
7361.17	コマ 〈やま古〉	オトコマ
7363.12	タ ¹ (子)	コマ
7367.25	?ōno mma ¹	
7368.32	koma 〈佐伯市の在部で ききおぼえた〉 (この調査地帯は馬はいないから、復元した) タ ¹ の音が、タ ¹ のためきいてみた。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		〔B 除いた共通語〕	(37)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.92	コマンマ 〈希〉	コマ
7380.74	オトコンマ 〈希〉	コマ
7381.38	〈?〉 コマ	
7382.97	コマ (古)	コマテ
7383.83	コマ 〈希〉〈古〉	オトコンマ, タネコマ
7392.33	オトコンマ 〈コマとは いわかん〉	
7400.11	NR 〈 ^m ma と言うだけ〉	
7400.15	on ^{換用} (〈on というのであろうか〉と書いていた。)	
7402.42	kikipiri ^{一応換用} (キキリというところもあるかとはいった) (去勢した雄馬のことである。被調査者もそれを承知していた。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号 214	地図番号 202	① 普通注記	ページ
項目名 おうま		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(38)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7404.12	NR < mma 雌雄で区別した呼称は ない。 >	
7417.79	ON (omma 略)	
7423.80	NR [kot:oi] 三者は不採用。	
7431.82	koma < 古 >	
7433.37	ojsu < 「二馬は」を前につけた。 >	
7511.93	? オンマ	
7523.27	? オンマ	
7523.74	oj お(す)で示せる。馬は昔いな 戦後最近まで馬力用だった。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
214	202		
項目名		[B 除いた共通語]	(39)
おうま		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8301.76	コマ <古> <やや古めかしい>	オトコマ
8302.55	コマ <や、古> <希>	オトコマ
8305.73	koma 但し 飼っていない	
8325.77	koma <昔から言う言葉>	otokomma
8335.05	koma 牛の方を多く飼っている。	
8352.92	mma <別に区別しない。多>, kōma <使うときもある>	
8355.23	komamma <多>	osumma
8373.43	komamma (K) komamma とは koma とは。	
0248.00	wu:ma <多>	jiggama

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
214	202	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(1)
おうま			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5568.57	< ^馬 > ティチ (男, 牡(雄)の ^馬 語)	オトコマ, ホンマ
5609.26	ka'mamma 各地とす	otokomma, tame'mma
5680.34	bo: (仔馬)	koma
6398.42	? so:ba 各地とす	ouma
6631.60	kozo: } kozo: ūma } 各地とす	otokouma 上. J. 稀, onta 馬に限る動物の雄 一般に言う。
8393.69	*bako:mma <古> < ^{ハコ} 馬耕法の意味 > 以上	otokomma